

# 「地域とともにある学校」を目指して

下関市立生野小学校

## 学校運営協議会について

### ① 実施回数

- ・生野小学校運営協議会：年3回
- ・にじいろネット協議会：年4回

### ② 主な協議内容

- ・規約の改正、本年度の組織及び部会の決定・活動予定・運営方針
- ・領域部会ごとの活動の進捗説明、各学校における行事等の紹介
- ・学校運営方針の説明と承認、学校評価についての審議

## 特色ある活動

### ◆「リアル熟議 in にじいろネット」の開催

7月10日（火）に北部公民館において、各小中学校の職員、保護者、地域関係者が一堂に会し、「山の田中学校区の課題」というテーマにそって、3校の参加者60名がグループに分かれて話し合いを行いました。



### ◆「心を育てる教育講演会」の開催

10月2日（火）に、山の田中学校を会場として、鎮西敬愛学園特任講師の的場亮氏による講演を開催しました。山の田中学校の全生徒と生野小、山の田小の6年生児童と地域の方が参加し、努力することやあきらめないことの大切さについて学びました。



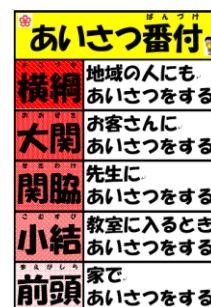
### ◆「生野小にじいろネット応援団だより」の配付

月に1号のペースで「生野小にじいろネット応援団だより」を発行しました。記事の中で、にじいろネット応援団の活動内容や活動予定、お世話になった方々について広く紹介するとともに学校支援ボランティアの募集を積極的に行っています。



### ◆にじいろネット応援団による「あいさつ番付」の取組

地域であいさつができないという生野小の児童の課題を克服するために、にじいろネット応援団から「あいさつ番付」の掲示物をプレゼントし、学校でも振り返りを続けています。



## 来年度に向けて

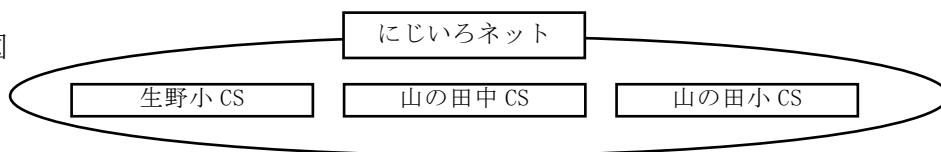
- ・2月の学校運営協議会で学校評価結果をもとに課題や改善策を話し合い、来年度の取組に生かしていただけるよう、今年度の振り返りを行いました。
- ・今年度の活動内容について地域連携担当教員がコーディネーターと振り返りを行い、来年度の支援活動の在り方を話し合います。

# 「にじいろネット」で子どもを育む

下関市立山の田小学校

## 学校運営協議会について

組織概略図



### ①実施回数

- ・年間3回。学期ごとに実施。

第1回：6月14日 第2回：10月23日 第3回 2月21日

### ②主な協議内容

- ・平成30年度学校運営基本方針について
- ・にじいろネットとの連携について
- ・全国学力・学習状況調査の自校分析結果の報告
- ・学校評価アンケートの結果とその分析、成果と課題について
- ・子どもたちの教育環境（地域・通学・家庭・学校・学習）について

### ③コーディネーターの活動

- ・学校の教育ボランティアの連絡調整（水泳指導ボランティア、読み聞かせボランティア、ミシン先生、交通安全立哨、持久走大会安全ボランティア）
- ・多岐多様にわたる教育支援に対し、地域人材が「適材適所」で活動できるようにコーディネートを行っています。

## 特色ある活動

### ◆にじいろネットとの連動について

○にじいろネット「学び部会」主催の算数大作戦

（8月29・30日）下関市立大学で、生野小・山の田小の5年生が受講。市立大学生が中心となり企画、本校研修部が連携し実施した。子供たちから「わかる」「楽しい」「うれしい」という声がきかれ、学生の企画力・指導力の高さも功を奏し、充実した2日間となりました。

### ◆地域の方の学校支援【学習支援】

- 水泳指導・持久走ボランティア
- ミシン先生
- 大学生の学習支援（3大学）
- 読み聞かせボランティア（母さんゴリラ）3年生の国語の時間を活用し、読み聞かせ劇場を開催。子供たちの本に対する関心を高めることができました。



## 来年度に向けて

- ・来年度に向け、学校評価の総まとめと学力定着状況確認問題の分析を準備し、にじいろネットでの活動の成果と課題を浮き彫りにするために、2月に第3回学校運営協議会を開催し、協議を深めました。ふるさとを愛する心を、コミュニティ・スクールの力で育てていきたいと考えています。

# 地域で子どもを育てるネットワークづくり

下関市立山の田中学校

## 学校運営協議会について

### ① 委員の構成

12名（自治会長、PTA役員、地域の方々、教職員）

### ② 実施回数（年間5回）

### ③ 主な協議内容

- ・学校運営方針と学校課題の協議  
学校行事の紹介、協力の依頼（6月）
- ・小中合同熟議（7月）
- ・学校と地域の協働活動
- ・学校自己評価に関する中間評価（9月）
- ・学校自己評価に関する最終評価（1月）
- ・来年度の学校運営方針の承認（3月）

### ④ コーディネーターの活動

- ・学校担当者と適宜、来校しての打ち合わせやメールでの連絡を行っています。
- ・学校応援団を組織し、学校のニーズに合わせ、ボランティアスタッフの募集を行っています。
- ・月曜日学習支援事業や余裕教室（コミュニティ・ルーム）活用事業、読み聞かせ事業を積極的に推進しています。



熟議の様子：中学生（生徒会役員）が参加し、地域の方たちと「私たちにできること」を具体的に話し合い、大いに盛り上がりました。

## 特色ある活動

### ◆小中学校の校内組織と学校運営協議会の連動について

小中学校内の学校組織と学校運営協議会の部会を「こどもの学びの部会」「心の教育部会」の2部会に分け、9年間を意識した取組について協議しています。

#### ○「心の教育部会」の取組

- ・にじいろネット行事カレンダーの作成・配布
- ・心を育てる教育講演会
- ・心を育てるカリキュラムづくり

#### ○「こどもの学び部会」の取組

- ・「家庭学習の手引き」の配布・活用
- ・「家庭学習がんバッタ週間」の実施
- ・山の田中学校区小中合同授業研究会
- ・夏季休業中の「学習会(算数大作戦)」  
～下関市立大学との連携～

### ◆月曜日学習支援「ゲツスタ山の田」毎週月曜日

### ◆余裕教室の活用「ぷらっと山の田」毎月第1火曜日

地域の方の趣味の教室を開催している。

### ◆読み聞かせ「にじいろ絵本」毎月第3木曜日

## 来年度に向けて

- ・3月に、来年度の学校運営方針について学校運営協議会で承認していただきます。
- ・学校応援団の充実に向けて、2月に再度保護者・地域に募集を呼びかけした。
- ・アンケートを実施し、応援団の積極的な活用が図られるようニーズを掘り起こします。



ぷらっと山の田の様子